

## 編集後記

皆さん、情報発信をしていますか？ Social network service の発達で、誰もが世界へ情報を発信できる社会になりました。情報を発信することは様々なリスクを伴います。炎上などのリスクを確実に避ける方法は「全く発信しないこと」です。一方で、発信しなければ、自分の存在や意見を知ってもらうことはできません。発信するリスクより発信しないデメリットの方が大きいと言うのが、最近の考え方の主流のようです。と言うことで、遅ればせながら、私も Twitter を始めてみました。発信する内容について悩む日々ですが、発言内容に責任を持つこと、簡潔にわかりやすく伝えることのトレーニングになっており、学びのタネはいろいろなところに転がっているものだなと感じています。

論文の公表はアカデミックな活動における最も公式な情報発信の一つです。若手の皆さんにとって論文を書くことは、最初はなかなか難しく感じるかもしれませんが、ですが、自らが執筆した論文が公表され、多くの方に読んで頂ける

こと、科学に貢献できることは、得難い経験です。日常診療で忙しい中でも、症例報告は比較的手をつけやすい形式の論文です。悩みながら診療し、文献を調べて自分なりに考察したことを、ぜひ臨床神経学を經由して情報発信してください。臨床神経学は PubMed にも掲載されるため、日本語での投稿でも、世界へリーチできます。AI 翻訳も充実して来ていますので、海外の皆さんに本文も読んで頂ける可能性も出てきました。

臨床神経学は投稿して下さった論文を通じて若手の皆さんを育てることを目標の一つにしています。丁寧かつ親切な査読を心がけていますので、ぜひ挑戦してください。最近、投稿数が減少しており、編集委員一同、とても寂しく思っています。年末年始、少しお時間ができたら、この一年間に経験した症例を振り返って頂ければと思います。皆さんの貴重な論文のご投稿をお待ちしています。

(三澤 園子)

## 〈編集委員〉

編集委員長	小野寺 理	編集副委員長	三澤 園子		
編集幹事	石浦 浩之	漆谷 真	杉江 和馬		
編集委員	今井 富裕	木下 真幸子	古賀 政利	櫻井 圭太	柴田 護
下畑 享良	鈴木 匡子	辻野 彰	坪井 義夫	中嶋 秀人	新野 正明

「臨床神経学」	第62巻 第12号	2022年12月1日発行	
編集者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		一般社団法人日本神経学会
発行者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル		西山 和利
印刷所	〔郵便番号 602-8048〕京都市上京区下立売通小川東入		中西印刷株式会社

発行所 〔郵便番号 113-0034〕東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル  
日本神経学会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス：<http://www.neurology-jp.org/>